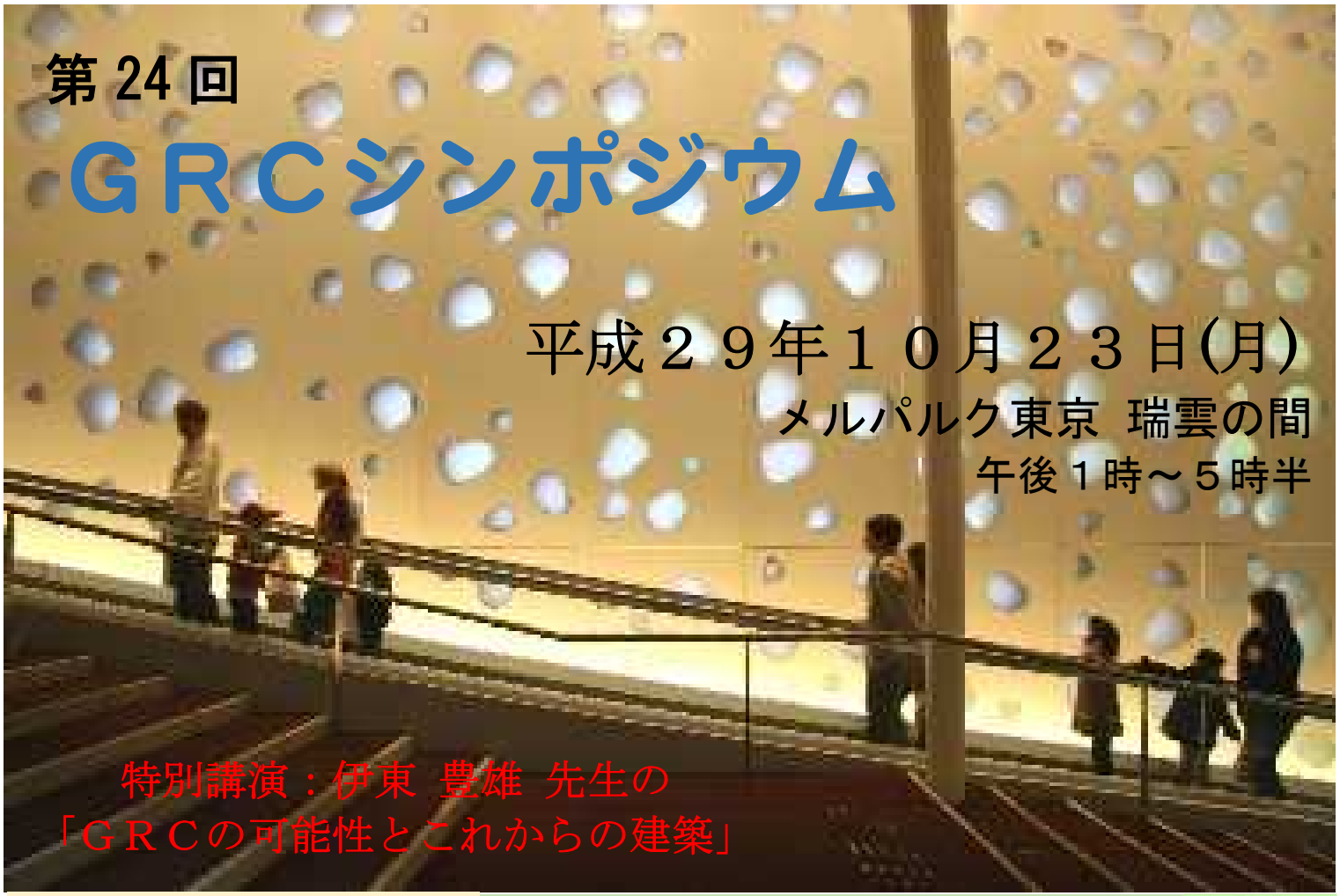


第 24 回
ＧＲＣシンポジウム

平成２９年１０月２３日(月)
メルパルク東京 瑞雲の間
午後１時～５時半

特別講演：伊東 豊雄 先生の
「ＧＲＣの可能性とこれからの建築」

２４回目を迎えるＧＲＣシンポジウム
特別講演は、日本を代表する建築家の伊東豊雄先生です。
研究発表は、建築における３Ｄプリンターの適用です。海外では建築への応用が報じられていますが、日本ではどうでしょうか？会員会社である太平洋セメント社が、現状と可能性について講演します。
毎回好評をいただいている施工事例報告は、今回３件としております。ご期待願います。

参加申込み受付中

参加費は要旨集込みで 1,000 円

＜申込み締切り１０月２日＞

◆ 参加申込み要領
・会員会社にお申込み願います。
・会員会社が分からない場合は、工業会事務局にメールでお申し込み願います。ご氏名、所属、役職を明記願います。申し込み多数の場合は、抽選とさせていただきます。
当選しました方には「参加券」を送らせていただきます。
申込み締切り１０月２日(月)
参加費は要旨集込みで千円です。
終了後懇親会を開催します。
参加費は四千円です。
当日シンポジウム受付で参加券をご提示いただき、お名刺をお渡しください。参加券は懇親会受付で回収します。
＊不明な点は事務局までお問合せ願います。

日本GRC工業会
URL http://grc.gr.jp
E-mail:office@grc.gr.jp
TEL 03-5806-9686 fax 03-5806-9688

特別講演：講師プロフィール

伊東豊雄建築設計事務所　代表

伊　東　豊　雄　氏

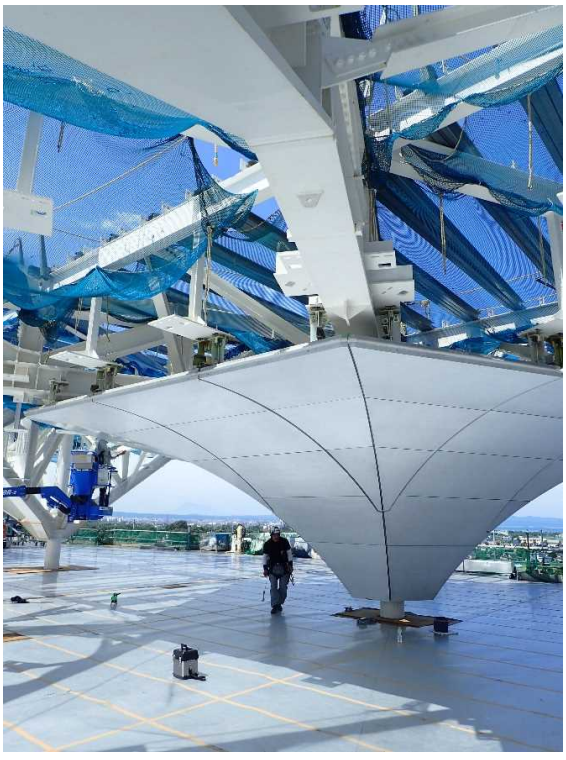
伊東豊雄氏

1941 年生まれ。1965 年東京大学工学部建築学科卒業。主な作品に「せんだいメディアテーク」（宮城）、「まつもと市民芸術館」（長野）、「多摩美術大学図書館（八王子キャンパス）」（東京）、「みんなの森 ぎふメディアコスモス」（岐阜）、「台中国家歌劇院」（台湾）など。日本建築学会賞（作品賞、大賞）、ヴェネチア・ビエンナーレ金獅子賞、王立英国建築家協会（RIBA）ロイヤルゴールドメダル、プリツカー建築賞、UIA ゴールドメダルなど受賞。東日本大震災後、復興活動に精力的に取り組む中で仮設住宅における住民の憩いの場として提案した「みんなの家」は、2017 年 7 月までに 16 軒完成。2016 年の熊本地震に際しては、くまもとアートポリスのコミッショナーとして「みんなの家」のある仮設住宅づくりを進め、各地に計 87 棟余りが整備され、なおつくられ続けている。2011 年に私塾「伊東建築塾」を設立。これからのまちや建築のあり方を考える場として様々な活動を行っている。また自身のミュージアムが建つ大三島においては、2012 年より塾生有志や地域の人々とともに継続的なまちづくりの活動に取り組んでいる。

ＧＲＣパネルを採用した作品例

◆ 竣工
まつもと市民芸術館＜表の写真＞
上：エントランス階段横の内観
下：外観
◆ パネル取付け工事中
(仮)新青森県総合運動公園陸上競技場
◆ パネル製造中
信濃毎日新聞社松本本社

信濃毎日新聞社松本本社 完成予想図　　パース製作 c)kuramochi+oguma



（仮）新青森県総合運動公園陸上競技場
現在取り付け工事中のＧＲＣパネル／モックアップ